SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区内神田1-14-8
KANDA SQUARE GATE
https://ecoleaf-label.jp

NIPPON STEEL
日本製鉄株式会社

ステンレス製品（オーステナイト系・二相系）
Stainless Steel (Austenitic・Duplex)

算定単位

1t

算定対象段階

□最終財　　■中間財

製造段階（原材料調達、原材料の輸送、製品の製造）

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：山口製鉄所、東日本製鉄所、九州製鉄所

主な規格：JIS（日本産業規格）、ASTM、ASME

日本製鉄規格　※詳細は⑧備考に記載

形状：鋼帯、鋼板、線材、棒鋼

主な板厚（単位mm、t =板厚） t =0.1～150

主な直径（単位mm、φ=直径）φ =5.5～60

問い合わせ先

日本製鉄株式会社　ステンレス技術部
ステンレス管理室
https://www.nipponsteel.com/

登録番号	JR-BO-24002E-B
適用PCR番号	PA-187000-BO-03
PCR名	ステンレス製品（中間財）【第3版】
公開日	2024年11月25日
検証合格日	2024年10月11日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-BO-24002
検証有効期間	2029年10月10日
PCRレビューの実施	
認定日等	2023年2月4日
委員長	山岸　健 一般社団法人サステナブル経営推進機構
第三者検証者*	
外部検証員	牧野　直樹

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの独立した検証

□内部　　■外部

*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

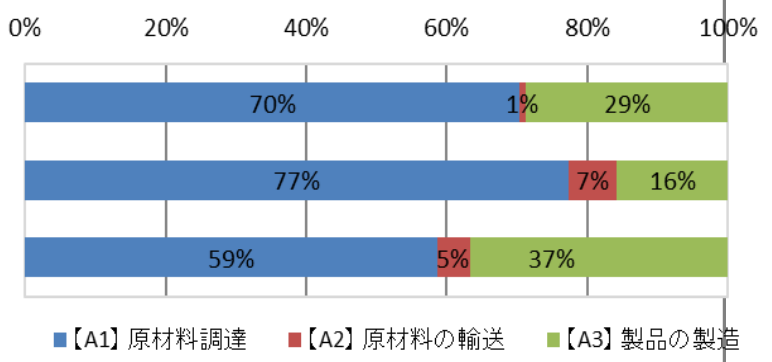
SuMPO EPD
タイプIII環境宣言（EPD）

登録番号： JR-BO-24002E-B

SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区内神田1-14-8
KANDA SQUARE GATE
https://ecoleaf-label.jp

①ライフサイクル影響評価結果

気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	3800	kg-CO_2eq
酸性化	4.1	kg-SO_2eq
光化学オキシダント	0.099	kg-C_2H_4eq



内訳 ＼ 項目	単位	合計	【A1】原材料調達	【A2】原材料の輸送	【A3】製品の製造		
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO_2eq	3.8E+03	2.7E+03	3.3E+01	1.1E+03		
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	3.7E-04	3.6E-04	2.4E-10	5.2E-06		
酸性化	kg-SO_2eq	4.1E+00	3.2E+00	2.8E-01	6.5E-01		
光化学オキシダント	kg-C_2H_4eq	9.9E-02	5.8E-02	4.6E-03	3.6E-02		
富栄養化	kg-PO_4^{3}-eq	9.9E-01	7.7E-03	2.1E-13	9.8E-01		

②ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目		単位
非再生可能資源	5.7E+02	kg
非再生可能エネルギー	5.1E+04	MJ
再生可能資源	8.0E+02	kg
再生可能エネルギー	1.6E+03	MJ
淡水の消費	4.6E+00	m^3

④廃棄物関連情報

項目		単位
有害廃棄物	0.0E+00	kg
無害廃棄物	3.7E+00	kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

③材料及び物質に関する構成成分

材料・物質（使用部分）		単位
炭素 [C]	≦0.2	%
ケイ素 [Si]	≦5.0	%
マンガン [Mn]	≦16	%
リン [P]	≦0.05	%
硫黄 [S]	≦0.4	%
ニッケル [Ni]	≦25	%
クロム [Cr]	≦28	%
モリブデン [Mo]	≦7.0	%
銅 [Cu]	≦5.0	%
ニオブ [Nb]	≦1.0	%
チタン [Ti]	≦1.0	%
アルミニウム [Al]	≦2.0	%
タングステン [W]	≦3.0	%
窒素 [N]	≦0.4	%
鉄 [Fe]	≧47	%

⑤算定結果に関する追加情報

1)原料の輸送シナリオはPCRに従った。工場間輸送は海上輸送距離を地図ソフトで計測して用いた。
2)本シート上、③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は対象となる鋼材規格規定の各上限値のうち、最大のものを示す。鉄の成分は、他の構成成分の比率で調整される。
3)一次データは、2022年度の実績値を使用した。電力原単位は「電力, 一般電気事業者10社平均, 2014年度」を使用した。
4)算定結果は、薄板、棒線、厚板の加重平均値である。
5)山口製鉄所鉄源を使用している。

⑥-1.その他の環境関連情報

ISO14001認定工場で製造している。

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS　No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令
銅	7440-50-8	労働安全衛生法施行令
クロム	7440-47-3	労働安全衛生法施行令
ニッケル	7440-02-0	労働安全衛生法施行令

⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。

⑧備考

〇JIS規格：JIS G 4303（ステンレス鋼棒）、JIS G 4304（熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯）、JIS G 4305（冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯）、JIS G 4308（ステンレス鋼線材）
〇ASTM A240/A240M（Standard Specification for Chromium and Chromium-Nickel Stainless Steel Plate, Sheet, and Strip for Pressure Vessels and for General Applications）
〇ASME BPVC. II .A SA-240/SA-240M（Standard Specification for Chromium and Chromium-Nickel Stainless Steel Plate, Sheet, and Strip for Pressure Vessels and for General Applications）
〇日本製鉄規格：熱延ステンレス薄板編、冷延ステンレス薄板編、ステンレス鋼棒編、ステンレス鋼線材編
・2025年4月　社名変更に伴い製造サイト、主な規格を修正した。
・2025年11月　問い合わせ先、記載見直し。

●データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
●比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
（参照先URL：https://ecoleaf-label.jp/regulation/）

登録番号： JR-BO-24002E-B